

令和7年5月吉日

令和7年度 「地盤と防災・環境に関するシンポジウム」発表・参加募集のご案内

主催 (公社)地盤工学会四国支部 徳島県地盤工学研究会
共催 四国地質調査業協会徳島県支部, 徳島県技術士会

地盤工学会四国支部徳島県地盤工学研究会では、四国地質調査業協会徳島県支部ならびに徳島県技術士会と共催で、標記のシンポジウムを開催いたします。本シンポジウムでは、2名の講師による特別講演会と、地域の技術者を中心とした一般技術発表会の二部構成を予定しています。特別講演1では、徳島県建設管理課課長補佐小西哲也様に、徳島県の社会資本整備について現状および将来の展望についてご講演いただきます。特別講演2は株式会社大林組執行役員の伊藤剛様にお願いいたしました。伊藤様は衛生工学がご専門の方で、地熱発電を利用した水素製造、宇宙開発、環境負荷を軽減した地下開発工法や大規模な遠心装置など、大林組の未来のエネルギーと環境に関する地盤工学的取り組みをご紹介します。ご紹介します。

地盤と防災・環境に関する幅広い分野から、多くの方々の発表申し込みと参加をお待ちしております。学術的な話題に限らず、インフラDX推進事例など、最近の技術動向を踏まえた事例紹介などにつきましてもぜひご発表をお願いいたします。

なお、シンポジウム閉会後に交流会を予定しております。併せて多くの方にご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

開催日時： 令和7年9月5日(金) 13:30~17:00

会場： あわぎんホール 会議室6 (対面形式)

<https://kyoubun.or.jp/index.html>

参加費： 無料

※ご希望の方は講演集をご購入いただけます(一冊/千円)。参加申し込みの際に希望部数をお知らせください。

特別講演の内容：

特別講演1「徳島県における社会資本整備の現状と今後について」講演時間：30分程度
徳島県 県土整備部 建設管理課 課長補佐 小西 哲也

特別講演2「未来へ向けた地盤工学関連技術 ―地熱・宇宙・地下環境の開発― 大林組の取り組みから―」

講演時間：1時間程度

株式会社大林組 執行役員 技術本部 副本部長 伊藤 剛

(技術士(総監、衛生工学(空気調和・建築環境))、一級建築士、建築設備士)

一般技術発表の申込み：

発表時間各10分(発表7分、質疑応答3分予定)。

下記申込みフォームから、題目、執筆者氏名(発表者名、連名者名)、所属、電話番号、E-mailアドレス等を記入し、お申込み下さい。折り返し、シンポジウム発表講演集に掲載する論文原稿(A4、4~10の偶数頁)の書式等をご連絡申し上げます。

発表申込み期限： 令和7年8月22日（金）（原稿提出〆切は 8月27日（水））

参加申込み期限： 令和7年9月3日（水） G-CPD：参加のみ：4ポイント（予定）

交流会参加費： 6,000円程度（見込み）
※交流会へ参加希望の方は、シンポジウムのそれと併せてお申込み下さい。

申込みフォーム：

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf8v5u4AHJ1RjFx3EyKvP9kZacc_VAhtmces2Fandt0stR5KQ/viewform?usp=header

上記フォームでお申込みができない場合は、下記「問い合わせ先」メールアドレスまで、①お名前、②所属、③電話番号、④E-mail アドレス、⑤講演集購入の有無、⑥交流会の参加の有無等をご記入の上お申し込み下さい。

問い合わせ先： （公社）地盤工学会四国支部 徳島県地盤工学研究会 事務局
株式会社 基礎建設コンサルタント 技術部内 担当 小林 昌弘
TEL：088-642-5330
E-mail：jgs-tokushima.conference@kisocon.co.jp